

オレンジガーデニングプロジェクトに参加してみませんか



個人やボランティア団体、支え合い会議等、たくさんの方が参加し、市内にオレンジの花を咲かせました。



今年度も9月に市役所ホール棟市民ロビーにて認知症に関する啓発活動としてパネル展示を行う予定です。是非お立ち寄りください。

オレンジガーデニングプロジェクトってなに？

9月の世界アルツハイマー月間のシンボルカラーである“**オレンジ色の花**”を地域に咲かせることで「**認知症になっても、暮らしやすいまちをみんなで創る**」という思いを広げていく活動です。

「**花を通した繋がりづくり**」や「**認知症のことを考えたり話したりするきっかけ**」など、オレンジガーデニングプロジェクトに興味のある方は、下記までお問い合わせください。

また、参加いただいたお話や写真をお寄せいただければ、9月の「認知症と共に生きる」を考える強化月間でご紹介させていただきます。(裏面もご覧ください)

認知症になっても暮らしやすいまちづくりの一環として、また皆様の楽しみとしてオレンジや黄色の花を咲かせてみませんか。



善多市では、「認知症になっても安心して暮らせるまち」を目指し、認知症普及啓発のために、認知症のシンボルカラーであるオレンジ色の花を地域で咲かせる「オレンジガーデニングプロジェクト」を実施しています。

2019年に新潟県長岡市の「ながおか認知症と笑顔でい隊」を実施主体とした「ながおかオレンジプロジェクト」から始まった活動です。



さらに発展させた活動へ…



認知症についてグループで話し合いました



生活支援支え合い会議では、認知症について住民と一緒に学び、みんなで見守り合える地域を目指して、認知症サポーター養成講座を受講するなど、活動が広がっています。



～9月の認知症強化月間における取組について～

毎年9月21日は「世界アルツハイマーデー」です。日本では令和6年1月に施行された「共生社会の実現を推進するための認知症基本法（通称：認知症基本法）」において9月を「認知症月間」、9月21日を「認知症の日」と定め、認知症への関心と理解を深める取り組みが全国各地で行われます。本市でも9月を「認知症と共に生きる」を考える強化月間とし、認知症に関する啓発活動を行っています。

認知症の理解を深め、正しい知識を学び、「認知症になっても安心して暮らせるまち」を目指していきましょう。



図書館でも展示！
介護施設関連の職員による相談会も実施しました。



<市認知症関連事業>

- ・もの忘れ検診
- ・認知症サポーター養成講座
- ・認知症家族介護者交流会
- ・わんわんパトロール隊
- ・認知症サポーターステップアップ講座
- ・おれんじカフェ

※ご参加いただける方、ご興味のある方は下記までお問い合わせください

【問合せ先】喜多方市社会福祉課地域包括ケア推進班

☎0241-24-5257

喜多方市社会福祉協議会地域福祉課地域福祉推進係

☎0241-23-3231

市ホームページはこちら⇒

